

基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得をサポート

生徒自ら主体的に学習に取り組んでほしいという願いから、その基盤となる知識及び技能の確実な習得を支援するコラム・特設ページを豊富にご用意しました。

歴史を楽しく学び、
確かな知識を身につける

本文ページの側注部分の全32箇所に配置した**基本用語**では、歴史的分野における重要な用語について、平易な言葉で解説し、歴史学習をサポートします。

基本用語 列強

資本主義の発達にともない、政治的・経済的・軍事的に強国となった国で、他の国や地域を従属させたり、植民地として支配したりした、主に欧米の大國をいいます。

P.196 基本用語 列強

人物コラムでは、各時代を生きた全18名の人物のエピソードを紹介し、幅広い視点に立って考えることができるよう工夫しています。

→本冊子P.20参照

注目
より豊富な教材を
よりわかりやすく掲載

よりよい未来の構想のヒントとなるようなテーマも取り上げ、これまでよりもさらに幅広く学ぶことができるようにしました。

歴史+αでは、歴史の学習を幅広く豊かにする全17テーマを取り上げ、コンパクトに紹介しています。

→本冊子P.20-21参照

P.147

ベストセラーになった日本地図

基本用語一覧

国家 … P.24	資本主義 … P.159
オリент … P.25	社会主義 … P.159
市民(古代) … P.28	共和政 … P.160
民主政(古代) … P.28	立憲制国家 … P.191
共和政(古代) … P.29	議院内閣制 … P.192
原始・古代 … P.36	列強 … P.196
律令 … P.40	総力戦 … P.219
皇族・貴族 … P.46	民族自決 … P.221
荘園 … P.47	権益 … P.222
中世 … P.72	委任統治 … P.222
公家・武家 … P.76	民本主義 … P.226
下剋上 … P.94	恐慌 … P.236
カトリックと プロテスタント … P.109	自由経済と 計画経済 … P.236
植民地 … P.111	ファシズム … P.237
近世 … P.115	軍部 … P.239
上方 … P.137	テロリズム(テロ) … P.281

アイヌ文化を伝えたアイヌの女性

11 知里幸恵(1903～1922)

幸恵は、言語学者の金田一京助と出会い、17歳の時、アイヌが口伝で伝えてきたユカラ(P.131)などの物語文学の記録を始めました。アイヌで初めてアイヌ語を文字にあらわし、読みやすい日本語訳をつけた幸恵の著書『アイヌ神謡集』は、アイヌ文化の豊かさを伝える作品として読みつがわれています。(北海道 知里幸恵銀のしずく記念館蔵)



P.133 アイヌ文化を伝えたアイヌの女性 知里幸恵

歴史+α
ベストセラーになった日本地図

水戸藩の地理学者の長久保赤水(1717～1801)は、出版された日本地図として初めて経線・緯線を示した地図をつくりました。伊能忠敬の地図は、幕府が公開していなかったため、庶民の多くは赤水の地図を活用しました。その地図は、赤水が亡くなったあとにも重ねて出版され、広く普及しました。



13 赤水がつくった地図(改正日本輿地路程全図 茨城県 高萩市歴史民俗資料館蔵)

社会的事象について調べ
まとめる技能を身につける

情報を収集し、読み取り、まとめる際に必要となる基礎的・基本的な技能についてわかりやすく解説した**スキルUP**コーナーを随所に設けて、**情報活用能力の育成**を図りました。

情報を
収集する
技能

- 調査の全体像 … P.12
- 引用のしかた … P.13
- 聞き取り調査のしかた … P.15
- 史跡見学のしかた … P.60
- 博物館や資料館での調べ方 … P.100
- 図書館での調べ方 … P.254

スキルUP
聞き取り調査のしかた

地域の方やその分野の専門家の方に直接話を聞く「聞き取り調査」は、資料にはのっていない情報や、その方の経験に基づいた情報を得ることができます。聞き取り調査を行うときには、相手のつづろなどを考え、訪問の予約をとります。聞きたい内容は事前にまとめておき、その内容を訪問前に伝えられるとよりよいでしょう。聞いた話はしっかりとメモを取り、写真を撮るときには許可を得てからにします。また、調査の後には、手紙などで忘れずにお礼を伝えましょう。



P.15 聞き取り調査のしかた

スキルUP
系図の読み取り方

系図は、祖先と子孫などの関係を線で記したものです。右の系図の場合、上下線は親子関係、左右線は兄弟姉妹関係、二重線は婚姻関係をあらわします。この系図は、蘇我氏と天皇家との関係を記しています。**資料活用** 聖徳太子と蘇我氏は、それぞれの天皇とどのような関係だったのか、系図から読み取りましょう。



P.43 系図の読み取り方

情報を
読み取る
技能

- 年表の読み取り方 … P.9
- 歴史地図の読み取り方 … P.40
- 系図の読み取り方 … P.43
- 絵巻物の読み取り方 … P.65
- ※教科書QRコンテンツは、本冊子P.18参照

情報を
まとめる
技能

- 相手に伝わる説明のしかた … P.11
- プレゼンテーションソフトを活用した報告のしかた … P.16
- 歴史新聞づくりのポイント … P.101
- 年表の作り方 … P.289
- インターネットを活用した発信のしかた … P.289



スキルUP
歴史新聞づくりのポイント

- 基本設定
 - ・だれに向けて、どんなことを伝えたいかを考える。
 - 紙面づくり
 - ・調べたことを自分の言葉で書き直して記事にする。
 - ・伝えたいこと(結論)を最初に書く。
 - ・見出しの大きさを伝えるなどの工夫をする。
 - ・文章以外に、イラストや写真、地図を入れて、わかりやすい紙面にするのを心がける。
 - ・コラム記事を設けて、伝える内容の幅を広げる。
 - ・疑問をたずねて考えたことを書くコーナーを必ず設ける。

P.101 歴史新聞づくりのポイント



スキルUP
年表の作り方

- 年表づくりの手順
 - ①どのようなテーマの年表を作りたいかを決める。
 - ②テーマに関連するできごとを書き出す。
 - ③できごとどうしをつなげるものを選び、整理して年表の形にする。
 - ④整理したできごとを時系列で並べ、表の形にまとめる。
- 注意する点
 - ・読み取るポイントを明らかにする。情報量はしぼり、重要なできごとに限定してまとめる。
 - ・同じ時期に、ほかの地域や国内全体、または海外で起こったできごとを年表にいつしよに作る。そのテーマについてより理解を深めることができる年表になる。

スキルUP
インターネットを活用した発信のしかた

- ウェブページを使うと、世界中の人々に情報を瞬時に発信することができます。
- ウェブページをつくる
 - ・文字だけでなく、写真やイラスト、動画などをさまざまな表現方法を組み合わせると、内容が伝わりやすい。
 - ・ウェブページを閲覧する人の立場になって、どのような情報が必要かを考えるように。
- 注意する点
 - ・ウェブページをつくるときは、新聞と同じように見出しをつけよう。内容を小分けにしてまとめる。
 - ・海外の人にも読んでもらいたい場合は、英語など、日本語以外の言語も併記するとよい。
 - ・写真やイラスト、動画などを使う場合は、出典を示す。

P.289 年表の作り方、インターネットを活用した発信のしかた

身近な地域や世界とつながる歴史学習を提案

身近な地域の歴史的な特徴を考察するための調べ方を段階的に解説する第1編第2節「身近な地域の歴史の探究」を新設しました。また、世界とのかかわりのなかで日本の歴史をとらえたり、現代との関連を理解したりできるよう、教材の取り上げ方や配列を工夫しています。

身近な地域の歴史を調べ、考察する —地域に残る文化財や諸資料の活用

第1編第2節では、調査テーマの設定から報告・ふり返りまでの一連の流れを、大阪市の事例を取り上げながら「テーマの決定」「課題の調査」「考察とまとめ」と3見開きに分けて丁寧に解説しています。第2～6編に設定した「出かけよう！地域調べ」では、第1編第2節での学習を踏まえ、各地域の事例を紹介しています。

第1編第2節

P.12-13

①テーマを決めて調査の準備をしよう



一貫した学習スタイル

すべての「出かけよう！地域調べ」において、第1編第2節で解説した学習の進め方と連動させ、「テーマの決定」「課題の調査」「考察とまとめ」の三つのパートに分けた構成にしました。

第2～6編 でかけよう！ 地域調べ

→本冊子P.21参照

生徒自身が身近な地域を調べ、その歴史を発見できるよう、学習をサポートする教材が充実しています。



P.60-61 史跡見学に行こう 平城宮跡を歩く

世界とのつながりのなかで 日本の歴史をとらえる

第2～6編の導入ページでは、地図の読み取りを通して、同時代の世界の様子を概観し、広い視野で歴史をとらえられるようにしました。また、日本の歴史の背景となる世界の歴史を学んだうえで国内の政治や文化を学習できるよう、本文ページの配列を工夫しています。

導入ページ

P.216-217

学習のはじめに年表と地図を読み取ろう

本文ページ

日本で中央集権的な国家が目指された背景に、東アジアにおいて巨大帝国が登場したことがあることをつかめる配列となっています。

例 第2編 古代までの日本と世界

P.32-45 第2節 日本列島の人々と国家の形成

- ③ヤマト王権と渡来人
- ④東アジアの統一国家
- ⑤聖徳太子と飛鳥文化
- ⑥律令国家の成立

例 第5編 近代の日本と世界 第1章 日本の近代化

P.158-167 第1節 欧米の発展とアジアの植民地化

- ①産業革命
- ②王政から議会制へ
- ⋮

外国船が日本に接近した背景に、産業革命を成功させたヨーロッパ諸国による植民地拡大の動きがあったことをつかめる配列となっています。

P.168-173 第2節 近世から近代へ

- ①ゆらぐ幕府の支配
- ②開国
- ③江戸幕府の滅亡

世界の歴史と現代との つながりを理解する

自分自身の生活や考え、日本や世界のあり方が、なぜ今のようになっているのかを理解できるようにするため、今につながる世界の歴史を随所で解説しています。

P.28-29 ④ギリシャ・ローマの文明

P.161 社会契約説

主体的・対話的で深い学びを実現する教材の充実

第2～5編第2章の各編(章)に設定した「チャレンジ歴史」では、資料をもとに歴史について自分で考えたり、対話したりして歴史を学ぶ面白さを体験し、発達の段階に応じた多様な資質・能力を育むことができるようにしました。

チャレンジ歴史
考古学に挑戦！
よろいを着た人物のなぞを解こう

2012(平成24)年11月、群馬県渋川市の榛名山の山ろくの扇状地にある金井東裏遺跡から、約1500年前の古墳時代の男性の骨が、よろいを着た状態で発見されました。この人物はどのような人だったのでしょうか。

資料1 発掘された骨



資料2 金井東裏遺跡の位置



資料3 金井東裏遺跡の発掘状況



主体的な学びを促す
課題設定

生徒が興味・関心をもって主体的に取り組むことができる課題を設定し、学習に入りやすくなるよう工夫しています。

対話的な学びを
促す活動

学び合いマークによってグループでの話し合いを促し、意見交換を通して、多面的・多角的に課題を考えることができました。



学習の流れはSTEPを踏んで段階的に取り組むことができるように構成されており、生徒の課題解決をサポートします。

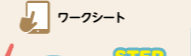


学習の流れ

STEP 1

よろいを着た人物はどのような人なのでしょうか。

資料1～4を手がかりに、読み取ったことを書きましょう。



STEP 2

近くから発見された女性は、どのような人物だったのでしょうか。

資料1～5を手がかりに考えましょう。

STEP 3

遺跡には、同じ方に向かう多くの人の足あとがありました。どのような人たちの足あとでしょうか。

資料1～5から、当時の人々の行動を考えましょう。

STEP 4

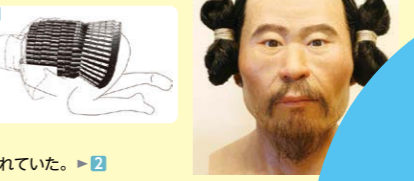
よろいを着た人物のなぞを解きましょう。

この人物は、何をしていたのでしょうか。また、どのような立場の人物だったと考えられるか、みんなで意見を出し合ってみましょう。



資料4 よろいを着た人物についてわかったこと

- 男性の特徴
 - ・40代、身長164cm、面長の顔▶1
 - ・よろいは、朝鮮半島から伝わったたいへん貴重な最新のものだった。
- 発掘されたときの状況
 - ・榛名山の方を向いて、両ひざをつき、顔の下にかぶとを置いてうつ伏せにたおれていた。▶2
 - ・体の近くから、鉄の矢じりや、儀式に用いる飾りの多い矛が発見された。



1 頭骨をもとに復元した男性の顔(群馬県立歴史博物館提供)

資料5 女性についてわかったこと

- 女性の特徴
 - ・30代、身長144cm、あごが張り鼻の幅が広い。▶3
 - ・出産した経験がある。
- 発掘されたときの状況
 - ・頭を榛名山とは反対の東側に向けて、うつ伏せにたおれていた。
 - ・首元からガラス小玉と管玉が発見され、首飾りをしていたと考えられる。▶4,5



3 頭骨をもとに復元した女性の顔(群馬県立歴史博物館提供)

資料6 発掘された人々の足あと

- ・よろいを着た人物の発見地の近くの道から、子どもや大人の足あとがたくさん見つかった。
- ・榛名山に背を向けて東に向かっている。
- ・ほとんどがはだいで、ふみしめるように歩いているので、人を背負っていたか、荷物を持っていたと考えられる。



よろいを着た人物のなぞを解こう！

1 何をしていたのだろうか？

2 どのような立場の人物なのか？

この人物は[]だったと考えられる。

P.38-39

考古学に挑戦！
よろいを着た人物のなぞを解こう

38

39

注目
教科書QRコンテンツで
学びをサポート

すべての「チャレンジ歴史」で、それぞれの見開きの活動に対応したワークシートを教科書QRコンテンツとして準備しています。
生徒の個人での取り組みや学級での対話的な学習を支援しています。



第2編 古代までの日本と世界 チャレンジ歴史 教科書 P.38-39

考古学に挑戦！ よろいを着た人物のなぞを解こう

学習日 年 月 日

年 組 番：氏名

1 よろいを着た人物について、資料1～4を読んでわかったことをまとめましょう。

2 近くから発見された女性について、資料5を読んでわかったことをまとめましょう。

「チャレンジ歴史」一覧

- 第2編 考古学に挑戦！よろいを着た人物のなぞを解こう… P.38-39 **つながり**
- 第3編 承久の乱を通して、古代から中世への変化を考えよう… P.74-75 **推移**
- 第4編 地図から、江戸時代の日本人が知っていた世界の姿を読み取ろう… P.150-151 **比較**
- 第5編第1章 経済発展か、環境保全か、足尾鋳毒事件を通して考えよう… P.210-211 **つながり**
- 第5編第2章 戦時体制の言論統制とその影響を考えよう… P.252-253 **つながり**

深い学びを促す教材

「歴史的な見方・考え方」を働かせて時代の転換を考えたり、当時の人々と同様に**選択・判断**をしたりするなど、**深い学び**を実現できるようにしました。